

盼盼食品グループとの業務提携を通じ、盒馬鮮生にて「多栄養面包」シリーズを中国現地製造・販売開始

完全栄養の主食※₁「BASE FOOD」等を開発・販売するベースフード株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：橋本舜、<https://basefood.co.jp>）は、盼盼食品グループと業務提携し、2026年9月10日より、当社「BASE BREAD」を中国市場向けに最適化した「多栄養面包」シリーズを、中国のEC大手、阿里巴巴集団（アリババグループ、Alibaba Group）傘下の生鮮スーパーマーケット「盒馬鮮生（フーマー）」にて販売を開始します。なお、中国市場で展開する「多栄養面包」シリーズは、現地市場のニーズおよび法規制に合わせ、高たんぱく・高食物繊維等の栄養設計とした製品であり、日本国内で販売している完全栄養のパン「BASE BREAD」とは仕様が異なる商品となります。



中国の健康ニーズに、栄養設計した主食で健康をサポート。

当社は日本国内において完全栄養食という新たなカテゴリーを切り拓き、これまで国内累計販売数は3億袋を突破し、また香港、台湾、韓国へと展開を広げてきました。

中国では健康意識の高まりとともに、食の選択において栄養バランスへの配慮が重視されるようになっていきます。パン・主食カテゴリーにおいても「おいしさに加えて栄養が摂れる」主食への需要が広がっており、日本で生まれた栄養設計の主食が受け入れられる環境が整いつつあります。

この度、盼盼食品グループとの提携により、ベースフードが独自に開発した配合技術と製造ノウハウを活用した「多栄養面包」シリーズを中国現地にて製造すると共に、中国大陆における最初の小売販売チャネルとなる盒馬鮮生にて販売を開始することで、中国の「健康をあたりまえに。」を実現させていきたいと考えています。

■商品概要

商品名	「多栄養面包（多營養パン）」シリーズ：チョコレート（巧克力）／メープル（枫糖）／あずき（紅豆）
内容量	1個あたり各70g
価格	1個あたり各9.9元
賞味期限	60日

発売日時	2026年9月10日（木）
販売方法	中国全国の盒馬鮮生（フーマー）※配荷店舗網は約600店規模を計画

■盼盼食品グループについて

盼盼食品グループは1996年に設立され、本社を福建省泉州市晋江に構える、農産物の高度加工を主要事業とする「農業産業化国家級重点龍頭企業（国家認定のリーディングカンパニー）」です。

盼盼食品は「中国馳名商標（中国政府認定の著名商標）」および「アジアブランド500強」に選ばれており、傘下に17カ所の大型デジタル・スマート生産拠点と、先進的な大型輸入設備1,200台（セット）を有しています。グリーン食品・飲料の高度加工を主要事業とし、製品は世界50以上の国・地域に輸出されています。同社はグリーン食品・飲料の高度加工産業に従事しており、主な製品は以下のとおりです。

- ベーカリー製品：盼盼フランス風プチパン、盼盼ちぎりパン、盼盼スイスロール、「領鮮」短期賞味期限（短保）ベーカリー製品

- スナック菓子：麦香チキン風味スナック、「艾比利（アイビリー）」ポテトチップス、「味滋客（カズカ）」シリーズ

- ビスケット製品：「梅尼耶（メニエ）」シリーズビスケット

- ナッツ・海産加工品：「毎日ナッツ（デイリーナッツ）」、タラのソーセージ など

- 低GI食品：低GI高タンパク全粒粉パン、低GI無糖オーツ麦高食物繊維ビスケット など

また、飲料市場にも展開しており、機能性飲料シリーズ、生搾りココナッツジュースシリーズ、乳酸菌飲料などの健康飲料に加え、梨と枇杷（びわ）のシロップドリンク、りんごと黄耆（おうぎ）のドリンクといった「薬食同源」飲料を生産しています。

盼盼食品グループは、福建省晋江・長汀、遼寧省瀋陽、四川省成都、河南省漯河（らくが）、山東省臨沂（りんぎ）・済寧、湖北省漢川・襄陽、広西チワン族自治区南寧、甘粛省白銀、安徽省滁州（じょしゅう）・鳳陽小崗、吉林省松原、貴州省貴陽の各地に17カ所の大型現代化生産拠点を構築し、「東西南北中、至る所に盼盼あり」という全国戦略網を形成しています。

■盒馬鮮生（フーマー）について

盒馬鮮生（フーマー／Freshippo）は、アリババ集団傘下の生鮮スーパーマーケットです。2016年に第1号店を開業し、実店舗とアプリを一体で運営して店舗を物流拠点とし、周辺エリアへ短時間で届けるOMO（オンラインとオフラインの融合）モデルの先駆けとして知られます。中国連鎖経営協会（CCFA）「2026年 中国チェーンストアTop100」（2025年実績）では、売上規模 約1,070億元で中国チェーンストア第2位です。

■ベースフード株式会社 概要

当社は、「主食をイノベーションし、健康をあたりまえに。」をミッションに掲げ、2016年にスタートしたフードテック企業です。日本における完全栄養食のパイオニアとして、「かんたん・おいしい・からだにいい」のすべてをかなえるあたらしい主食を提案し、すべての人が食事をたのしみながら、健康があたりまえになることを目指しています。



りまえになる社会の実現を目指しています。

設立 : 2016年4月5日
本社 : 東京都港区芝公園二丁目3番6号
代表者 : 橋本舜
事業内容 : 完全栄養食等の開発・販売
URL : <https://basefood.co.jp>

*1 1食分 (BASE BREADは2袋、BASE Cookiesは4袋、BASE YAKISOBAは2個、BASE RAMENは2個／1個あたり調理後スープ約110gを含む、BASE Pancake Mixは1袋と卵Mサイズ1つ、牛乳(成分無調整)100mlを使用して調理した場合) で、栄養素等表示基準値に基づき、脂質・飽和脂肪酸・炭水化物・ナトリウム以外のすべての栄養素で1日分の基準値の1/3以上を含む。